

2022年10月13日

報道関係各位

ANAウインドサーフィンワールドカップ
横須賀・三浦大会実行委員会

3年の時を経て再始動！世界最高峰のトップライダー100名が集結！

「ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会」11月11日(金)～15日(火)開催

— ICTを駆使したウインドサーフィンシュミレーター体験会、海上観覧船の運航、マリンスポーツ体験会なども開催 —

「ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦」大会実行委員会(事務局:横須賀市、会長:上地 克明)は、来る11月11日(金)～11月15日(火)までの5日間、「ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会」を津久井浜海岸(横須賀市)で開催いたします。

「ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会」はPWA(Professional Windsurfers Association)公認の世界最高峰の大会です。アジアでは日本と韓国で開催されており、世界のトッププロが約10か国を年間にわたり転戦するワールドツアーで日本は2戦目にあたります。2017年、2018年、2019年と毎年開催されておりましたが、新型コロナウイルス感染予防のため、2020年、2021年は中止。2022年大会は第4回目となります。すでにトップ選手たちは、世界各地の海を疾走しています。都内から電車で約60分、11月の横須賀・三浦で再び熱い戦い繰り広げられます。

- 大会名称 ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会
[英字大会名] Fly! ANA Windsurfing World Cup YOKOSUKA MIURA Japan
- 開催期間 2022年11月11日(金)～11月15日(火)＝5日間
- 会場 津久井浜海岸

本大会注目の内容

◎レース

・開催時期が例年の5月から11月に変わり、さらにコンディションの良い風が吹くと予想されています。

・「スラローム」競技において軽風でレース可能な「フォイル」と強風も対応する「フィン」を採用
レース成立数増加の見込み。



・分かりやすい解説付きのLED大型ビジョンでパブリックビューイング！
海上陸上での一体感に配慮。

◎注目選手

・2020年東京五輪女子ウインドサーフィンRS:X級代表選手・須長 由季
(すなが ゆき)選手参加予定。



・注目の外国人選手、日本人選手

◎イベント

・海上観覧船の運航、マリンスポーツ体験会、
ICTを駆使したウインドサーフィンシュミレーター体験会。



◎感染症対策

◎レース

競技エリア

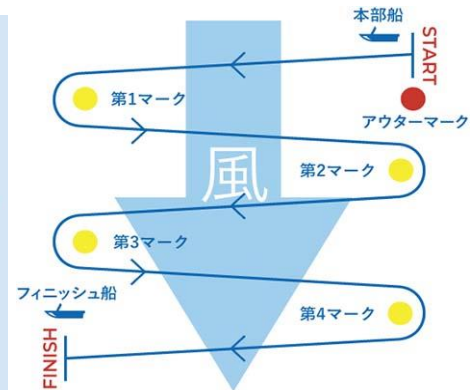
津久井浜海岸
京急線「津久井浜駅」から徒歩約7分



- **今年は開催時期が例年の5月から11月に変わり、さらにコンディションの良い風が吹くと予想！**

横須賀市消防局 年報 [2019]

月	風速		風向		最大瞬間 発生時刻	気温 ℃
	m/s	方位	m/s	方位		
01	3.5	北北西	24.5	西南西	28 17:14	+7.1
02	3.8	北	27.8	南	04 04:10	+7.9
03	4.0	北北西	26.4	南西	13 10:31	+11.1
04	3.9	北	24.8	南西	05 15:51	+13.7
05	3.3	南南西	23.0	南南東	21 12:19	+19.6
06	3.4	南南西	25.1	南西	30 13:45	+21.7
07	3.7	南南西	24.9	南南西	04 08:35	+24.0
08	4.1	南南西	25.1	南	16 09:12	+28.4
09	3.7	北	46.8	東北東	09 02:14	+25.2
10	4.3	北	47.0	南南西	12 21:22	+19.9
11	3.9	北	25.5	南南西	18 22:45	+14.3
12	3.5	北北西	24.3	北	22 23:55	+10.0



2019年横須賀市消防局のデータでは11月の平均風速は北寄りの風で3.9m/s。レースはウインドサーフィンが最もスピードを得られる風上から風下へのジグザグコースに複数のマークブイを設置して走る「スラローム」で競います。男子の最速記録は時速約100キロにもおよび、レースの舞台となる津久井浜海岸沖は、この「スラローム」に適した風“サイドショア(海の真横から風が吹く)”が吹く日本屈指のゲレンデとして知られています。

- **軽風でもレース可能な「フォイル」と強風にも対応する「フィン」の採用でレース成立数が増える見込みです。**

オリンピックのウインドサーフィン競技では、ヨットレースのように風の強弱や風向の変化を利用しながら競う「コースレース」が採用されています。いっぽうPWAのワールドカップでは、繰り出す演技が採点される事で勝負が決まる「フリースタイル」や「ウェイブ」のパフォーマンス系競技と、シンプルでスピードを競うタイプの「スラローム」、近年その存在感を増すボード全体が水面を離れて浮き上がる「フォイリング」に別れていました。

2018年の本大会では「スラローム」と「フォイル」が別々に競われましたが、風が弱く「スラローム」は競技成立せず、「フォイル」のみの戦いとなりました。

そして今年はこの「フォイル」が「スラローム」に組み込まれます。「フォイル」は軽風でもレース可能なことを一つの特徴としていますが、この「フォイル」と従来からの強風にも対応する「フィン」(ボードが接水するウインドサーフィン)が「スラローム」において、風の強さに合わせて装備されます。そのため、より多くのレース数が成立する見込みです。ちなみに2024年パリ五輪のウインドサーフィン競技では「フォイル」の採用が決定しています。



フォイル



フィン

- **陸上では分かりやすい解説付きのLED大型ビジョンでパブリックビューイング！**

大迫力の海上観戦に加え、陸上では観客との一体感に配慮して沖合でのレースの様子が詳しく分かるように、LED大型ビジョンモニターを設置。船上やドローンからの中継映像を配信します。海上コースの紹介、ルール説明等、観客に分かりやすく伝えられるよう、解説者がタッチパネルモニターに記入した解説図等も大型ビジョンに瞬時に表示します。



◎注目選手

※参加選手【約30ヶ国最大100名の選手が参加予定】

- ・ **2020年東京五輪女子ウインドサーフィンRS:X級代表・須長 由季(すなが ゆき)選手(ミキハウス所属)も参加予定!**

2012年ロンドン五輪出場に続き、東京2020オリンピック セーリングRS:X級女子に出場し、日本人選手の中で最高位となる12位という成績を残しました。地元横須賀市在住で津久井浜海岸をホームゲレンデとする41歳の大ベテランです。オリンピックで採用されるコースとは異なる「スラローム」競技も得意とします。従来からの「フィン」はもちろん、「フォイル」でも国内トップクラスの実力です。2019年の本大会では女子「フォイル」6位、今年4月スペイン・マヨルカ島で開催された「第51回プリンセスソフィア杯」では、2024年パリ五輪で採用されるiQFOiLクラスでの出場で日本人最高位の49位を獲得しました。津久井浜の地で今年も世界のトッププロ(最大100名)との熱い戦いを繰り広げます。



・ 男子選手

ランキング: World Tour Ranking Slalom Men 2021 1位

氏名: ニコラス・ゴヤード(NICOLAS GOYARD)選手

国籍: フランス

セールナンバー: F-465

年齢: 26歳

メモ: 2021年PWAワールドツアー「イスラエル大会」のフィン & フォイルのミックススラロームにてパーフェクト・スコアで優勝。2019年のPWAフォイル世界チャンピオン。



ランキング: World Tour Ranking Slalom Men 2021 2位

氏名: ピエール・モルテフォン(PIERRE MORTEFON)選手

国籍: フランス

セールナンバー: F-14

年齢: 33歳

メモ: 6歳の時にヨット(OP級)でセーリングをスタート。11歳でウインドサーフィンをスタート。2019年PWAスラローム世界チャンピオン。ピエール・モルテフォン率いるウインドサーフィンチーム(3人乗りウインドサーフィン)は2020年7月に67.17ノット/時速124.4キロのセーリング・スピード世界新記録を達成。



ランキング: World Tour Ranking Slalom Men 2021 3位

氏名: ウィリアム・ハupert(WILLIAM HUPPERT)選手

国籍: フランス

セールナンバー: FRA-330

年齢: 27歳

メモ: Youth French champion (2012)



注目の男子日本人選手

ランキング: 2021年 JWA男子スラローム1位

氏名: 浅野則夫(あさののりお)

国籍: 日本

セールナンバー: J-25

年齢: 51歳

メモ: 日本最速の男 17xSlalom champion 8x Wave champion



・ 女子選手

ランキング: World Tour Ranking Slalom Women 2021 1位

氏名: サラ・キタ・オフリング (SARAH-QUITA OFFRINGA) 選手

国籍: オランダ

セールナンバー: ARU-91

年齢: 30歳

メモ: 19回の世界チャンピオン獲得 (フリースタイル13回、スラローム5回、ウェーブ1回)。9歳でウインドサーフィンをスタート。趣味: 読書、ピアノ、卓球、屋外でのサイクリング。好きな食べ物: パスタ、シーフード、タイ料理。



ランキング: World Tour Ranking Slalom Men 2021 2位

氏名: マリオン・モルテフォン (MARION MORTEFON) 選手

国籍: フランス

セールナンバー: FRA-118

年齢: 33歳

メモ: 2018年ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会3位。10歳の時にウインドサーフィンを開始。

趣味: バイク、SUP、サーフィン、スキー。



ランキング: World Tour Ranking Slalom Men 2021 3位

氏名: デルフィン・カズン・クエステル

(DELPHINE COUSIN QUESTEL) 選手

国籍: フランス

セールナンバー: FRA-775

年齢: 31歳

メモ: 2018年スラローム世界チャンピオン、2018年ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会優勝。

2019年スラローム、フォイルの世界チャンピオンに輝く。風が吹けば負けられないと言われるほどの圧倒的な存在。



注目の女子日本人選手

ランキング: 2021年 JWA女子スラローム1位

氏名: 穴山 未生 (あなやまみお)

国籍: 日本

セールナンバー: JPN311

年齢: 37歳

メモ: JWAスラローム7xチャンピオン、GPS日本女子最高記録79.92km/h



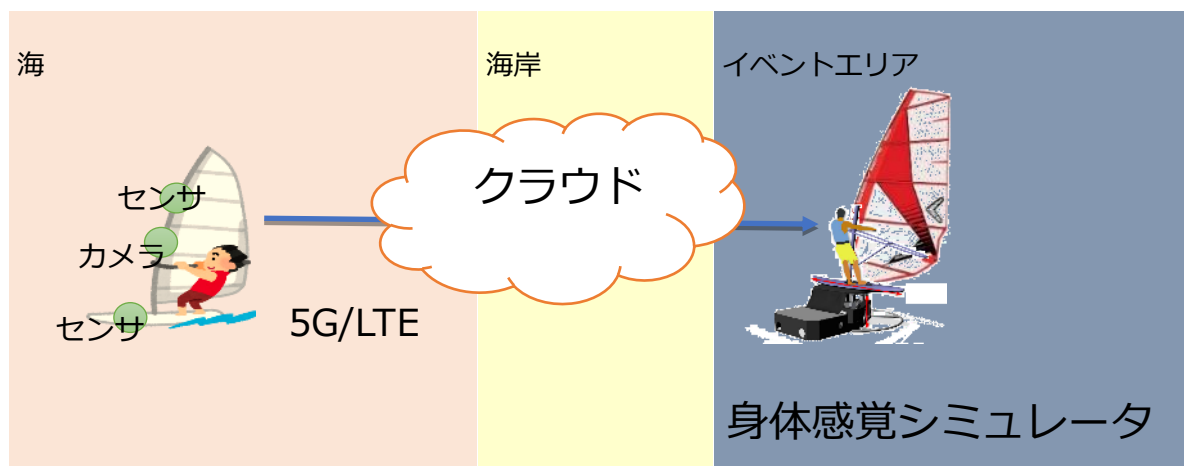
◎イベント(予定)

レースは、競技運営サイドの海況判断により進行します。付帯イベントにつきましても、競技スケジュールと連動して実施される予定です。本大会では、ウインドサーフィンやマリンスポーツの魅力を体感していただくため、以下のイベントを予定しています。

・ウインドサーフィン身体感覚シミュレータ体験会



競技中に選手に何が起きているか、どんな体感なのかを知って頂き、競技・観戦への興味を高めて頂きます。



・海上観覧船の運航



・各種エキシビジョン



・マリンスポーツ体験会



◎感染対策

入退場口を2か所設置し、入場時に係員によるアルコール消毒、検温を実施します。また、入退場者数の把握を行うほか、マスク着用、大声での会話の自粛、間隔を空けた観覧を呼びかけします。

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先：

ANA ウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会実行委員会事務局
(横須賀市文化スポーツ観光部企画課内) 飯島・内藤・加藤
電話 046-822-9820
wwc@city.yokosuka.kanagawa.jp

または

広報代行 (株式会社アトラ インターナショナル)
TEL: 03-5641-5231 FAX: 03-5641-5235 携帯電話: 090-2316-3141
担当: 浅野 英彦 (hidehiko-asano@attra.co.jp)